# 音声翻訳サービスに係る個別規約

当社のサービス利用規約(みらい翻訳クラウドサービス)(以下「利用規約」といいます。)に定める機械翻訳サービス「FLaT」(以下「本サービス」といいます。)のオプションサービスである第1条第1号に定義する音声翻訳サービス(以下「音声翻訳サービス」といいます。)の提供条件について、個別規約(以下「本規約」といいます。)を定めます。利用者は、本規約に同意いただける場合のみ音声翻訳サービスを利用することができます。当社は、利用者が音声翻訳サービスの全部又は一部を利用した場合、本規約に同意したものとみなします。なお、本規約は利用規約の一部として構成されるものとし、本規約の規定と利用規約の規定との間に矛盾もしくは抵触がある場合には、本規約が優先し、本規約に定めのない事項については、利用規約の各条項が適用されるものとします。

#### (定義)

- 第1条 本規約においては、次の用語は、次の各号の記載のとおりとします。なお、本規約において使用するその他の用語は、利用規約の用語と同一の意味を有するものとします。
- (1) 音声翻訳サービス 利用規約及び本規約に基づき当社がアプリケーション・サービス・プロパイダとして利用者に提供する、利用規約別紙2に定める機械翻訳のクラウドサービス
- (2) 音声翻訳データ エンドユーザが本サービス用設備に送信若しくは記録した音声データ、サービスアプリケーションにより生成した文字データ(音声の認識結果、対訳等の文字データを含みます。)

#### (特約条項)

第2条 当社が提供する音声翻訳サービスの提供条件は、次のとおりとします。

- (1) 当社は、本サービスのオプションサービスとして、本規約に規定する音声翻訳サービスを、音声の翻訳を目的として、利用規約別紙2に定める範囲内で、利用者に提供します。
- (2) 音声翻訳サービスの提供条件は、本規約別紙のとおりとし、利用者は、利用規約及び本規約別紙に定める提供条件の定めに従うものとします。

2024年10月24日制定

#### 別紙 提供条件

### 1 音声翻訳サービスの利用期間

音声翻訳サービスの利用期間は、利用規約第 12 条(利用期間)を適用せず、以下のとおり とする。

- (1)利用契約の契約期間は、第10条第1項に基づき当社が接続方法の通知を発信した日から1ヵ月間とします。但し、当社が定める方法により契約期間満了の7営業日前までに利用者又は当社から別段の意思表示がないときは、利用契約は期間満了日の翌日からさらに1ヵ月間自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。
- (2)現在の音声翻訳サービスプランが廃止される場合は、当社より自動更新は行わない旨を通知する場合があります。その場合は、別のプランの申込をご検討ください

### 2 最短利用期間

音声翻訳サービスは、利用規約第 13 条 (最短利用期間) の規定を適用しないものとする。

#### 3 データの取扱い等

利用規約第19条(データの取扱い等)第2項を以下のとおり変更する。

利用者は、利用文字データ、原文ファイル及び音声翻訳データが、本サービスにおける翻訳又は音声翻訳サービスにおける翻訳及び音声認識を実行するため若しくは実行結果をサービスアプリケーション上に表示するために、当社及び当社の業務委託先のサーバに一時的に保存されることに同意するものとします。なお、当社は、利用文字データ、原文ファイル及び音声翻訳データは、本サービスにおける翻訳又は音声翻訳サービスにおける翻訳及び音声認識を実行された後、当該サーバから消去します。当社は、利用文字データ及び原文ファイルについては、本サービスにおける翻訳を、音声翻訳データについては、音声翻訳サービスにおける翻訳及び音声認識を実行する目的若しくは実行結果をサービスアプリケーション上に表示する目的以外では利用いたしません。

# 4 バックアップ

利用規約第25条(バックアップ)第1項を以下のとおり変更する。

利用者が、本サービス用設備へ送信若しくは記録した利用文字データ、原文ファイル、ユーザ辞書データ、翻訳メモリデータ、音声翻訳データ及びその他一切のデータ・情報等(以下「サービスログ等」といいます。)については、当社は、バックアップの義務を負わず、またいかなる場合であってもサービスログ等の紛失、消失、保管、保存等に関して、一切責任を負わないものとします。

#### 5 禁止事項

利用規約第27条(禁止事項)第1項に以下を追加する。

・本人の同意を得ることなく個人情報を収集する行為

# 6 秘密情報の取り扱い

利用規約第29条(秘密情報の取り扱い)第1項で定義する「利用者秘密情報」には、「音声翻訳データ」も含まれるものとします。

## 7 免責

(1) 利用規約第32条(免責)第1項を以下のとおり変更する。

当社は、明示又は黙示を問わず、本サービス及び音声翻訳サービス(本サービスにおける翻訳結果並びに音声翻訳サービスにおける音声認識結果及び翻訳結果を含みますが、これらに限られません。)の正確性、実現性、市場性、有用性、特定目的適合性、有効性を保証するものではありません。

(2) 利用規約第32条(免責)第8項として以下を追加する。

利用者が第三者との会話を、音声翻訳サービスを利用して認識・翻訳した場合は、利用者が 第三者に対して単独で責任を負うものとし、当社は、第三者に対して一切の責任を負わない ものとします。但し、当社の故意・重過失に基づいて発生した損害については、この限りで はありません。

# 別紙の変更履歴

版名	日付	変更内容
01	2024/10/24	初版
02	2024/12/16	利用規約変更に伴う改訂